

向島図書館 teens だより



京都市向島図書館

図書館おすすめの本

★『しらべよう!世界の選挙制度
ヨーロッパ・アメリカ・ロシアほか』

31

大野 一夫/著 汐文社



日本では、18歳になったら選挙で投票することができます。では外国ではどうでしょう?世界の国々の政治のしくみ、選挙や投票の制度など、わかりやすく解説されています。もう一冊では、アジア・アフリカ・オセアニアなどについても知ることができます。

★『刑務所しか居場所がない人たち
学校では教えてくれない、
障害と犯罪の話』

32

山本 譲司/著 大月書店



何度も刑務所に入る人ってどんな人だと思いますか?とんでもない凶悪犯をイメージしている人は、この本を読むと印象が変わるはず。今の刑務所は、障害や病気を持っているような、社会で生きづらさを抱える人たちの居場所となってしまっている実情があります。社会や福祉をどう変えていくべきか、考えるきっかけになる1冊です。

京都市図書館で本を借りよう!

京都市図書館全館共通の「図書館カード」がいます。カードを持っていない人は、カウンターでお申し込みください。お名前とご住所を確認できるもの(生徒手帳など)が必要です。宇治市と大津市にお住まいの方もカードを作ることができます。

資料は一人10点まで2週間借りることができます。(CD・DVDは内2点まで)

貸出中の本や京都市の他の図書館にある本・雑誌・CD・DVDは、予約して取り寄せて借りることができます。

パスワードを登録すると、図書館内のOPAC(検索機)からだけでなく、ご自宅のパソコンや携帯電話・スマートフォンから予約や貸出期間の延長(1回のみ)の手続きをすることができます。パスワードを登録されたい場合は、カードをご持参の上、カウンターでお声かけ下さい。

★『歴メシ!』

世界の歴史料理をおいしく食べる』

383

遠藤 雅司/著 柏書房



8つの時代、40品の料理のレシピです。古代ギリシアのサメのステーキや、アントワネットの夕食会で出された牛とキャベツの煮込み、などなど。あたりまえだけど、現代とは調理道具も入手できる材料も違います。当時の食を通して、歴史を、楽しく美味しく感じとってください。

★『13歳からの研究倫理』

知っておこう!科学の世界のルール』

teen 407

大橋 淳史/著 化学同人



学校の授業で実験を行ったり、夏休みの自由研究で行う「研究」。その「研究」にルールがあることを知っていますか。その研究のルールについて、わかりやすく紹介されているのがこの本です。ルールについて学ぶだけでなく、研究の進め方、厳しさ、学問とは何かといった幅広い知識を得ることができます。



京都市向島図書館

伏見区向島二ノ丸町 151-35 ☎ 075-622-7001



このQRコードは向島図書館のホームページのトップページにつながります

京都市向島図書館ホームページ

https://www2.kyotocitylib.jp/?page_id=352

(「ティーンズニュース」のコーナーをチェックしてね♪)

休館日 : 火曜日・年末年始

開館時間: 月・木 9時30分~19時

水・金・土・日・祝日 9時30分~17時

4月1日以降の開館時間は、京都市図書館のホームページ等でご確認ください。

★『はじめまして韓国カフェスイーツ
おうちで作るカラフルで
ポップなお菓子』

596.6

福本 美樹/著 家の光協会



トウカンロンや雲パン、メレンゲで作るモレンクッキーなど、見た目が華やかな韓国カフェスイーツのレシピ本です。眺めているだけでも楽しい1冊ですが、手軽に作れるものもたくさん収録されているので、おうちでトライしてみるのはいかがでしょうか。

★『西洋美術とレイシズム』

ちくまプリマー新書 365)

teen 70

岡田 温司/著 筑摩書房



美術館の展示でも扱われることの多い西洋美術。1枚の絵画の中に、聖書のエピソードや2000年にわたる歴史が描かれるなど、奥が深いものです。その中で、この本では、西洋美術に描かれる人種主義・人種差別について書かれています。絵のモチーフやストーリーを知ることで、西洋美術の見方が変わる、その奥深さに触れることができる、そんな1冊です。

teensコーナーに新しく入った本

★『はなの街オペラ』teen 913 ㄱ

森川 成美/作, 坂本 ヒメミ/画

井上 征剛/監修・解説 くもん出版



時は大正時代。親元を離れ、東京に奉公にやってきた主人公のはな。暮らしや取り巻く人々など最初は何もかもが新鮮でとまどう日々でしたが、浅草オペラと出会ったことで、人前で歌うことの楽しさを知っていきます。どのキャラクターも魅力的で、大正時代の情景が浮かんでくるようなロマンあふれる物語です。

★『分解系女子マリー』

teen 933 E

クリス・エディソン/作 橋本 恵/訳
小学館



マリーは、仕組みを知りたくてなんでも分解しちゃう女の子です。世界的大企業のカフェサイエンスキャンプに招待され、キャンプではコンテストにも参加することに。でも、大切なメモが消えたり、試作品が壊れたり、プログラムが暴走したり。トラブル続発!マリーは、トラブルの真相にたどり着けるのでしょうか。コンテストの結果は?!

★『天使のにもつ』 teen 913 I

いとうみく/著 丹下京子/絵

童心社



中学2年生の風汰は、5日間の職場体験先に保育園を選びました。保育園の看板に目をやって、ため息をつくほど、しぶしぶ通う風汰でしたが、子どもたちとの時間を過ごすにつれ、心境に変化が生まれていきます。寄り添うとはなにかに気づく、まっすぐで温かい物語です。

★『きつね』 えほん遠野物語

Eキ

柳田 国男/原作, 京極 夏彦/文

樋口 佳絵/絵 汐文社



『遠野物語』は柳田国男が明治43年に岩手県遠野地方の昔話や民間信仰、年中行事などについて、遠野の住人であった佐々木喜善から聞いた話をまとめた本です。相撲をとってお餅を盗んだり、夫を想う妻が体を借りたり。遠野に伝わる、狐のふしぎなお話です。